

動物臨床検査学

VT コース専門科目 2 年前期・後期 60 時間 4 単位 講義

講師 藤田圭佑 野瀬修央

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	動物病院における動物看護・受付・診察補助業務, 動物園における獣医療・研究・種の保存に係る業務
学科・クラス指定等	ベテリナリーテクニシャンコース 2 年
学習目標	様々な臨床検査の原理や方法、意義について学び、検体や測定器の正しい扱い方、所見の記録方法を修得する。
学 び の キーワード	血液検査 尿検査 糞便検査 細胞診 病理組織学的検査 遺伝子検査 凝固系検査 心電図 超音波検査 X線検査 内視鏡 神経学的検査 皮膚検査 眼科検査 CT /MRI 検査
準備学習及び復習の内容・履修条件	事前に教科書を読んでおくこと。各授業後のノートの内容を復習すること
授業方法	全ての講義はホワイトボードを利用して板書される。必要に応じて資料を配付するが、教科書に基づいて行う。原則として、学期末試験を 1 回実施して学習深度の向上を図る。必要に応じて、段階的な理解を深めるために中間試験を実施する場合もある。
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。講義への出席 30%、期末試験 70%で評価する。授業内容は、スケジュールの都合により入れ替わる場合もある。
備 考	
授業回数	
1 回	血液検査 (CBC 検査)
2 回	血液検査 (血液生化学検査)
3 回	血液検査 (血液凝固検査)
4 回	糞便検査 (直接法)
5 回	糞便検査 (浮遊法)
6 回	尿検査 (試験紙検査 尿比重)
7 回	尿検査 (尿沈渣)
8 回	細胞診 病理組織学的検査 遺伝子検査
9 回	X線検査① (目的 意義 実施方法 体位)
10 回	X線検査② (検査方法 造影検査 現像 被ばく)
11 回	超音波検査① (目的 体位 保定法)
12 回	超音波検査② (実施方法 Bモード Mモード)
13 回	心電図検査① (目的 意義 保定法)

14回	心電図検査②（実施方法 血圧測定 評価の仕方）
15回	内視鏡検査①（目的 意義 機械の名称）
16回	内視鏡検査②（準備 実施方法 洗浄）
17回	CT/MRI検査（検査概要 実施方法 ）
18回	神経学的検査（姿勢反応 脊髄反射 検査方法 評価）
19回	皮膚検査 眼科検査（皮膚の検査方法 眼科検査の方法 意義 ）
20回	評価試験